



広報えびな

編集・発行
海老名市役所 市長室
〒243-0492
神奈川県海老名市勝瀬175番地の1
☎(046)231-2111/☎(046)233-9118
URL <http://www.city.ebina.kanagawa.jp>
*この広報は再生紙を使用しています。



コミュニティバスの一年

海老名市コミュニティバス試験運行実態調査の概要

調査項目	目的	対象	実施日	回答数	調査内容
沿線住民アンケート調査	コミバス事業の周知と試験運行中の利用実態および利用促進のための施策を把握する	【対象地域】 コミバス試験運行ルート沿線200m圏内(字ごと)の地域 【対象者】 10歳以上の市民から1,000人を無作為抽出	平成16年1月中旬	473件 (回収率)47.3%	①属性(年齢・性別・居住地域など) ②コミバスに関する認知度・評価 ③コミバス利用状況 ④コミバス運行による生活環境の変化 ⑤本格導入への改善点 ⑥現試験運行ルートの本格運行の是非 ⑦市内交通不便地域解消方策
利用者アンケート調査	利用特性および利用したうえでの課題を把握する	【対象者】 コミバス全利用者	【平日】 平成16年1月21日(水) 【休日】 平成16年1月25日(日)	194件 (回収率)59.1%	同上
利用状況調査(OD調査)	利用実態および利用特性を定量的に把握する	【対象者】 コミバス全利用者	【平日】 平成16年1月22日(木) 【休日】 平成16年2月1日(日)	平日:244件 休日:202件 合計:446件	①属性(性別・年齢) ②利用目的 ③バス停などのコミバス利用実態
利用状況調査(カウント調査)	利用特性を定量的に把握する	【対象者】 コミバス全利用者	平成15年9月1日～ 平成16年1月31日	—	①1日・1カ月のコミバス利用実態(利用者数) ②コミバス利用状況推移 ③天候別のコミバス利用実態

※OD調査＝調査員がコミバスに乗りし、全利用者の乗車、降車バス停等を把握する調査

試験運行
実態調査

結果報告まとめ

“利用者数”

見込みを上回る

市では、市内の交通不便地域解消のため、昨年9月1日から海老名市コミュニティバス(以下コミバス)の試験運行を国分地域で実施しています。今回は、「コミバス」という新たなバス交通システムの可能性を探ることを目的に実施したアンケート調査等【左表参照】の結果と本格運行に向けた場合の課題をお知らせします。

コミバスの利用者数は、1日平均260人で、当初見込みの191人を上回る利用がありました。また、利用者の68%が女性で、60歳以上の方の割合が55%を占めています。コミバスの利用目的については「買い物」が約半分を占め、全体の59%が目的を「海老名駅」および「海老名駅周辺商業施設」と回答しています。また、コミバスへの評価は、利用者の93%が「非常によい」「よい」と感じています。

運行の効果

①コミバス利用者の約半分を占める60歳以上の高齢者が、コミバスにより「外出する機会が増えた」と回答しています。

②利用者の44・3%を占める専業主婦が、海老名駅や海老名駅周辺商業地域などへ「買い物に行きやすくなった」と回答しています。

③車やバイクなど他の交通機関を利用していた人の25・0%が、また、車を持たず徒歩のみで移動していた人の31・2%が、コミバスを利用して「安全に移動できるようになった」と回答しています。

以上のように国分地域でのコミバス試験運行は、予想以上の利用実績があり、利用者からも高い評価を受けていることが把握できました。また、交通不便地域の解消に一定の効果が見られる結果となりました。

本格運行への課題

利用者に非常に高い評価を受けているコミバス。一方で、利用者からの運賃だけでは運行経費が賄えず経費の57%を市が負担する状況となっています。

6月までの利用延べ人数は8万1856人で、一人当たりのコストは231円。経費から運賃収入を差し引いた約1000万円を市の予算から支出しています。利用者の4割は運賃値上げなどで不足分を負担すると回答していますが、ほぼ同数の方は市が税金で賄うべきと考えています。

この、現行運賃収入だけでは賄えない運行経費を、コミバスを利用しない市民や利用できない市民に負担させてよいのか、費用対効果から見て市予算の支出は妥当なのか、大きな課題となっています。

今後の取り組み

市では、今回の調査結果や、総合バス交通システム検討市民会議の検討結果、試験運行効果等を見きわめ、国分地域におけるコミバス本格運行の是非および他の交通不便地域解消に向けた方向性を年内に決定する予定です。※報告書等の詳細についてはホームページをご覧ください。



狭い道でもスイスイ
乗ってみませんか“コミバス”

コミバスは、市役所から海老名駅、伊勢山自然公園、国分地域、北部公園までの片道約6kmを約30分で結んでいます。住宅地などの幅の狭い道路でも走行可能な小型バスは、19人乗り。料金は、小学生以上一律100円です。

試験運行期間(平成17年3月末までの毎日、午前8時から午後6時台を1時間に1本運行しています。

問 都市計画課都市政策担当